

「情報公開文書」

受付番号：受付-14610

課題名：先端巨大症患者における頭部エックス線写真を用いた定量的解析研究

1. 研究の対象

- ・1999年4月～2018年12月までに東北大学病院で先端巨大症の治療において頭部X線規格写真を撮影した患者。
- ・対照群として、同時期に東北大学病院矯正歯科にて頭部X線規格写真撮影を行った患者（class I、III）。

2. 研究期間

2019年4月(倫理委員会承認後)～2023年12月

3. 研究目的

先端巨大症患者の頭部X線規格写真における特徴的な画像所見（通常の骨格性下顎前突症との違い、顎顔面骨及び脳頭蓋の形態、大きさ、厚さ、frontal sinus index など）や早期診断に役立つ顎顔面領域の症状など明らかにすることを目的とする。

4. 研究方法

東北大学病院で診療のために保管しているカルテ情報（カルテ番号、性別、年齢、既往歴、病歴、臨床所見、等）、血液検査、問診票およびアンケート、頭部X線規格写真、CT等を後方視的に調査する。調査項目は側方向頭部X線規格写真所見から得られるn-br、br-l、ba-l、frontal sinus index等の定量値とする。検討内容は、先端巨大症患者とコントロール患者の頭部X線規格写真における各種測定値間の有意差の有無、およびカットオフ値を明らかにする。さらに定量値と血液検査値や問診票およびアンケート結果との相関も検討する。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、性別、年齢、既往歴、病歴、臨床所見、臨床検査所見、等
試料：問診票やアンケート、画像検査（側貌頭部X線規格写真、CT）のデータ、等

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 4-1

022-717-8390

東北大学大学院歯学研究科 口腔診断学分野 飯久保正弘（研究責任者）

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合